

鋼桁・橋台・盛土一体化工法

[NRS一体化橋梁]

構造物技術研究部

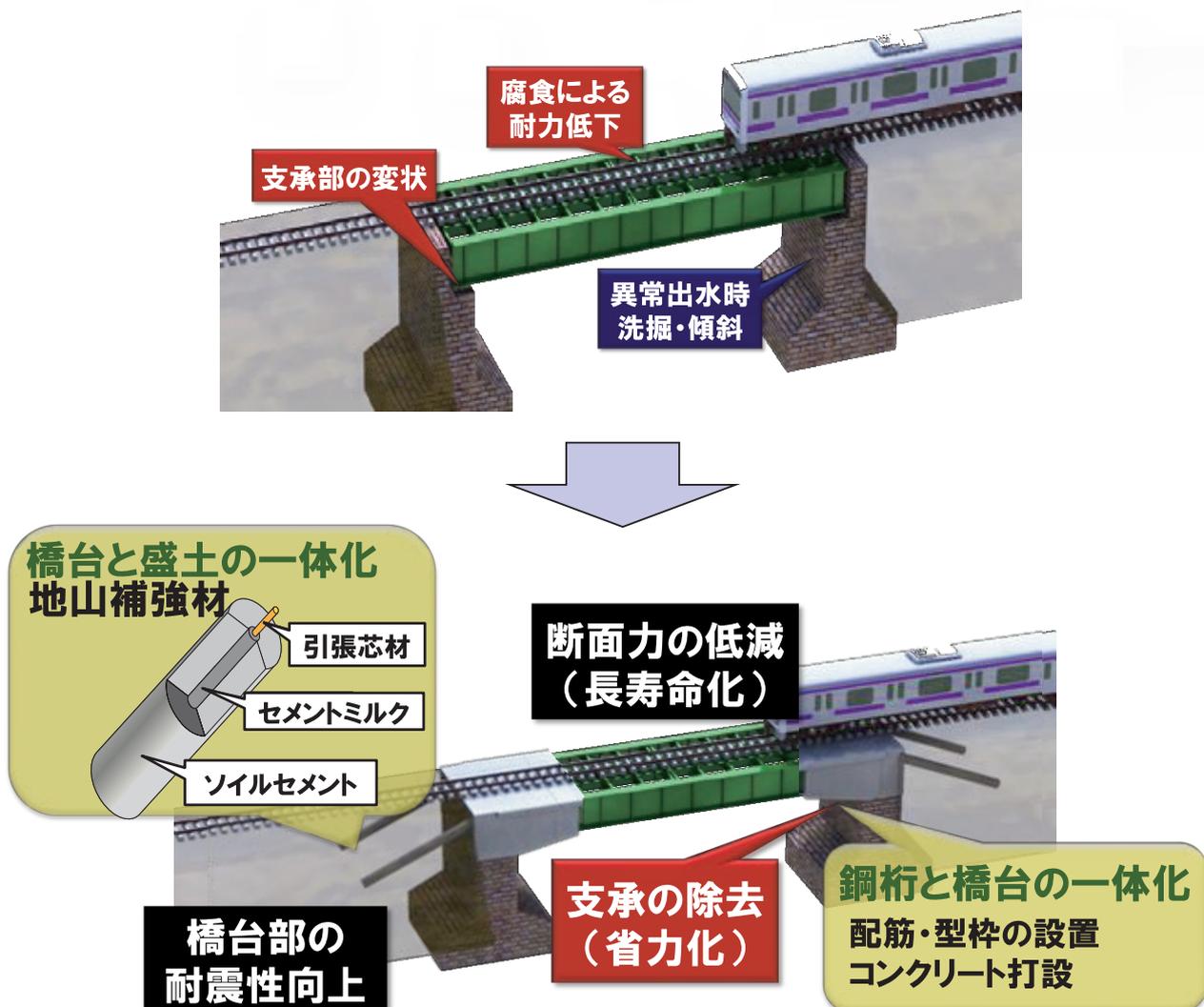
既設の旧式鋼橋梁の延命化を支援します

既設の旧式鋼橋梁では、鋼桁の腐食や支承部の機能不全の進行、さらには地震による橋台の傾斜や背面盛土の沈下による段差の発生などの恐れがあります。そこで、旧式鋼橋梁の延命化を目的として、構造変更による鋼桁・橋台・盛土一体化工法（既設盛土（NRS）一体化橋梁）を提案しました。

【特徴】

- かけ替えの必要がなく、特に都市部などの狭隘地に橋梁が位置する場合には施工コストに優れます。
- 支承の省略により、メンテナンスフリーとなります。
- 橋梁全体の耐震性が向上できます。

（本開発の一部は、国土交通省の鉄道技術開発費補助金を受けて実施しました。）



鋼桁・橋台・盛土一体化工法（NRS一体化橋梁）の概要

構造物・防災

軌道

電気

車両

運輸

教育・訓練